

# こうとう民報

2014年 4月号 114

江東区の職場・地域、議会などくらし・平和を守る運動をご紹介します。

発行 とうとう民報編集委員会  
責任者 猪又 武夫  
住所 江東区東陽2-3-5-203  
電話3648-5155FAX3648-5137  
ホームページ http://www.koto-minpo.jp/

# 春闘勝利で、大幅賃上げを!



## 消費税増税から暮らしと営業を守ろう!

今月から始まった消費税増税。国民の暮らしを直撃です。3月28日には、区労連に加盟する労働組合などを中心に「2014国民春闘勝利 3・28昼休みデモ」が、また今月18日には、中小企業などのみなさんが「商売を語る交流会」を開催。増税に「どう対処していくか」など交流しました。

### 区労連など労働組合 春闘勝利・木場デモ

「働くみんなに大幅賃上げを」「消費税増税反対!」昼休みの三つ目通りに労働者のアピールが響きます。

消費税増税を目前に控えた3月28日、購買力を高め、景気をよくするために、春闘で大幅賃金引上げ、最低賃金を引き上げようと開かれた昼休みデモ。木場公園を出発して三つ目通りをデモ行進しました。

この集会には、江東区労連や全印総連に加盟する労働組合など4団体、100名が参加しました。

### 江東民商主催 「第9回商売を語る交流会」

4月18日、9回目を迎えた「商売を語る交流会」は消費税増税直後であり、「これか



交流会で挨拶をする上原江東民商会長

## 区民で前進を 笑顔、合唱など交流



天候に恵まれた6日、区内各地では「お花見会」が開かれました。「ご無沙汰です」と挨拶をかわす参加者は、再会に笑顔も満開です。あぜ上三和子都議も、各会場を訪問し都政報告。参加者一人ひとりと握手も交え、区議選にむけて共に頑張ろうと決意を固めあいました。

## 議中報

東京に大地震が起る確率が高いと言われる中、防災対策に対する区民の関心も高く、区議団はこれまで、避難所となる学校の耐震化をはじめ、保育園など公共施設や木造住宅・マンションの耐震化の促進、備蓄物資の充実などを粘り強く求めてきました。倒壊や火災の危険が心配される木造住宅密集地の対策の必要性が強調され、江東区で

も助成を行っています。制度開始以来7年間の補助実績はわずか24件と進んでいません

また、老朽建築物の除却への補助金助成が昨年から行われましたが、「好評である」

## 災害に強い街づくり、行政の役割の強化を

区議団は耐震工事の促進のために補助金を増額することや、命を守るための耐震シエルトや簡易耐震にも助成することを求めています。

にもかかわらず、今年度は補助対象を狭めてしまいました。区議団は、被害を抑えるためにも「対象者を狭めるべきでない」と、事業の継続を求めています。

また、区内8割の住民が居住する集合住宅の対策や、耐震化が終わったといわれる学校でも天井が落ちる可能性が明らかになるなど、課題が山積する防災対策ですが、区民のみなさんの要望をききながら、対策の更なる拡充に努めます。

高年齢の要介護者や障害者など、災害時の避難に支援が必要な方への対応も、今年度進展がありました。区の持つて

「名簿管理や本人意思確認の方法、災害協力隊の体制強化など、これからの課題はたくさんあり、避難所運営のあり方等も含め、地域の防災力向上に行政の役割が求められます。」

「商売を守るには...」と多様な業種で商売を営む業者のみなさん15名が交流しました。冒頭挨拶にたった上原江東民商会長は「4月から消費税が上がって、原材料も高騰している。これから事業をどのようにに継続していくか、交流したい」と挨拶しました。

橋商店街でのアンケートの結果「近隣に大型店が出店した上に、増税で二重の打撃となり、70%以上の店で事業の継続が困難になっている」との回答が寄せられていると紹介しました。

また7日に江東区に対しておこなった「地域経済活性化を求める要望」の内容を報告しました。

## 朝騒

桜が散り始めた頃、小学校の入学式が行なわれて、花びらを浴びた黄色の帽子の新入生が校門からとびだしてくる光景がみられました



「越中島練兵場」

概説  
江東の歴史  
(32)



越中島練兵場

1868年7月、江戸は東京になり、9月には明治に改元されました。

永代2丁目から越中島へ旧大島川(大横川)を渡る異橋は、もとは「練兵橋」とよばれていました。明治政府も越中島を練兵場としたのです。明治初年、東京市内にあった7カ所の練兵場のうちで、最も広い14万1千坪余の面積をもっていました。

1870(明治3)年9月8日、明治天皇は薩、長、土、肥4藩の親兵隊を閲兵しました。天皇が練兵橋を渡ったとき、鹿児島藩音楽伝習隊がイギリス公使館の軍楽隊長フェントンが作曲した「君が代」を演奏しました。その曲は旋律と言葉がちくはぐで歌えるものではなく、10年後に雅楽の旋律で作曲され、ドイツ人エッケルトが和音をつけて現在の曲ができました。

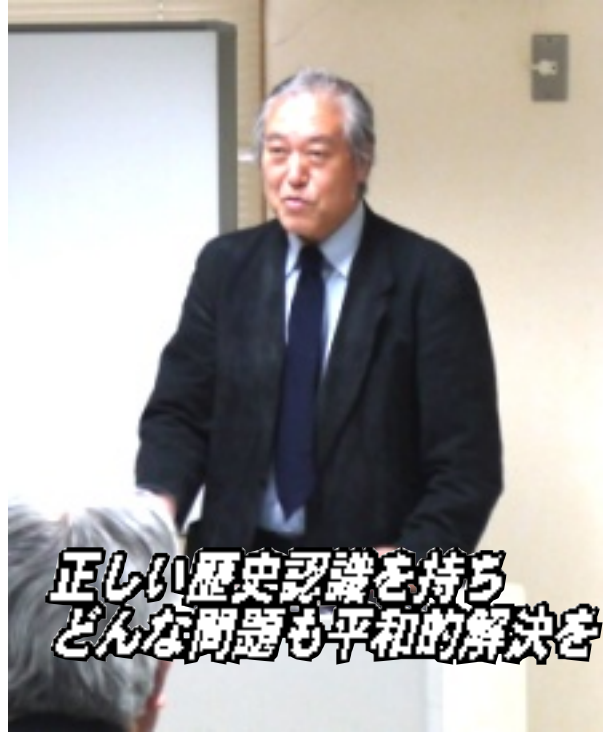
1935(昭和10)年、深川区民は「紀元2600年記念事業」として「君が代」最初の演奏を記念して、相生橋のもとに碑の建立を計画したとき、海軍省からイギリス人作曲だから反対の意見がでました。そこで行幸の碑「明治天皇聖蹟記念碑」に変更されます。近衛文麿首相の揮毫(きこう)で、26トンの巨大な碑です。全都の小学生からの1人1銭を集めて基金とし、完成は1943(昭和18)年、終戦の2年前の11月でした。

この閲兵の翌年、鹿児島、山口、高知諸藩の歩兵、砲兵、騎兵隊による「ご親兵」をつくり、これが天皇の縮小権のもとにおかれた最初の軍隊です。明治天皇はその後3回にわたって越中島練兵場に来ています。

練兵場は日清戦争直前の1891(明治24)年7月1日に廃止。朝鮮侵略を計画した政府は、戦場の兵士と軍馬の食料や飼料を補給するために、隅田川河口に陸軍糧秣廠をつくりました。終戦にいたるまで越中島は陸軍糧秣廠として使われていました。

—中国の現状と問題点—

今の中国はどうなっているの...!!



講演をする佐久間徹さん

4月5日、日中友好協会江東支部主催の「中国の現状と問題点」今の中国はどうなっているの」講演会が、産業会館で開かれました。

講演をおこなった日中友好協会本部理事の佐久間徹さんは、「中国の実態を正確に知ることが、友好な関係をつくるっていくうえでも大切です」と話をはじめました。

中国は共産党の一党独裁が続いていますが、習近平氏が国家主席に就任してから独裁体制が加速。これまで総理が担っていた経済の分野でもトツプにたち、外交、安全保障、公安、軍、すべての分野を掌握しています。また中国では、「儲君」(後継者)を必ず指名してはいますが、習近平政権になってからは選ばれていません。現在の中国は、習近平の完全独裁状態にあります。

経済大国でありながら、貧富の格差が主要国の中で飛びぬけている中国。国内では格差に対する不満が大きく、政府はこれを力で抑えています。中国の国防予算は毎年注目されていますが、国防予算よりも多いのが治安対策予算です。佐久間さんは独裁と軍拡、国民の不満を力で押さえつけようとしている現状を「非常に危険な状態にある。一歩間違えば、とんでもない方向に進んでいくかもしれない。それだけに日本の対応の仕方は重要」と述べました。

中国も日本も国内の不満を外国に向ける傾向にあり、共に軍拡へと進んでいます。しかしそれが進めば進むほど、莫大なお金が軍事費に流れ、社会保障は切り捨てられていきます。中国は尖閣諸島の問題、日本は過去の侵略戦争の歴史認識をしっかりとつとめることが大切です。

安倍政権は、A級戦犯が祀られ、侵略戦争を正しい戦争だたと宣伝している靖国神社を参拝するなど、過去の歴史認識を国際社会から批判されています。この間、安倍内閣の社会的保障改悪の内容が具体的に示されてきました。今後の

差に対する不満が大きく、政府はこれを力で抑えています。中国の国防予算は毎年注目されていますが、国防予算よりも多いのが治安対策予算です。佐久間さんは独裁と軍拡、国民の不満を力で押さえつけようとしている現状を「非常に危険な状態にある。一歩間違えば、とんでもない方向に進んでいくかもしれない。それだけに日本の対応の仕方は重要」と述べました。

中国の貿易額は世界一の437兆円で、日本とは第5位の貿易相手国。「日本と中国のつながりは経済面でも大きいです。歴史認識をきちんとし、どんなことでも話し合いによる平和的解決を目指さることが重要ではないでしょうか」と佐久間さんは語り、話を結びました。

来賓のあぜ上三和子都議は、都議団が行なった調査で通所介護施設にそのまま宿泊する「お泊りデイ」で、男女ともに雑魚寝をする状態や職員が1人で宿直を行なっている実態がわかり、都議団として都独自の指導を求めたことを報告。

正保みきお区議は、江東社保協がおこなった各会派への申し入れ、委員会傍聴などに

江東社会保険推進協議会、総会

共同の目標は社会保障の実現



挨拶する吉沢敬一会長

後の運動を大きく展開していくことが重要です」と開会挨拶。

より保守議員の中にも変化が現れてきていることなどを紹介し、さらなる運動の拡大を呼びかけました。

- 行事予定
- 5月1日(木) 10時
- 『第85回メーデー』
- 代々木公園
- 5月6日(火・祝)
- 『平和行進』 12時
- 夢の島公園・第五福竜丸展示場前
- 5月9日(金)
- 『第108回 憲法9条守れ・9の日宣伝行動』
- 区内各駅
- 5月23日(金) 19時
- 『江東革新懇総会』
- 江東区文化センター・展示室
- 5月25日(日) 13時
- 『江東区労連第24回定期大会』
- 東京土建江東支部会館

